

各 位

高知県病害虫防除所長

平成 2 1 年度病害虫発生予察技術情報第 7 号(8 月下旬ハスモンヨトウ) について

8 月下旬に実施したハスモンヨトウの卵塊調査では、近年で最も産卵数の多かった昨年に比べると若干少ないものの、それに次ぐ多さとなっています。特に県東部では前回調査に引き続いて産卵数は多く、西部においては前回から産卵数が大幅に増加しています(表 1)。一方、県農業技術センターの卵塊調査(南国市: 6 月～ 8 月下旬) では、7 月中旬～ 下旬にかけて平年以上の発生が見られたものの、8 月に入ってから少なくなり、平年以下の発生で推移しています。(図 1)。

また、県内各地のフェロモントラップによる雄成虫の誘殺数は、県東部において 8 月初旬から増加しているものの、その他の地域では平年並～ やや少なめで推移しています(図 2)。

向こう 1 ヶ月の気象予報によると、気温は平年以上で晴れの日が多く、降水量は少ないと予想されていることから、ショウガ、オクラ、ダイズ等の露地作物や果菜類の育苗ハウスなどでは、今後の本虫の発生動向に注意が必要と思われます。

なお、病害虫防除所ホームページ(発生状況速報) ではフェロモントラップ調査結果等を随時更新していますので、参考にしてください。

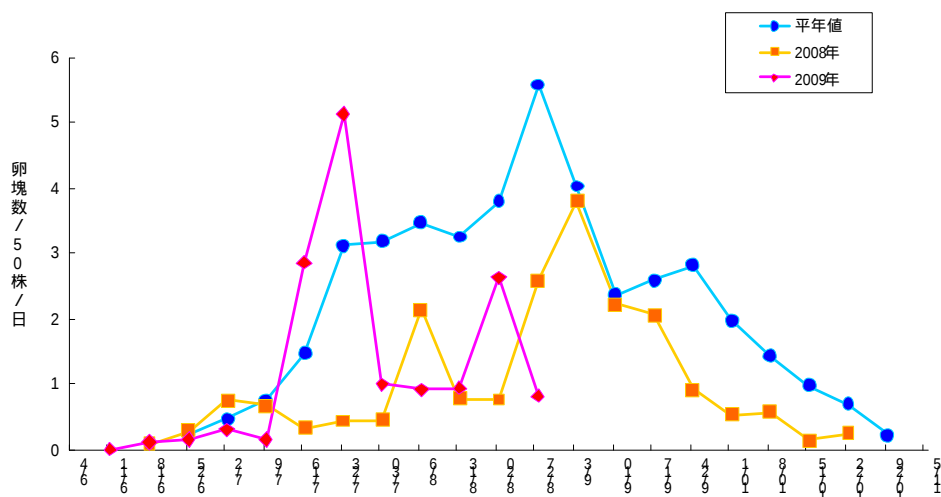
ホームページアドレス : <http://www.nogyo.tosa.pref.kochi.lg.jp/byoki/boujoshou/>

問い合わせ先 TEL088-863-1132
高知県病害虫防除所 野町、西

表 1 各地区のハスモンヨトウ卵塊調査結果

(サトイモ 5 0 株当たりの卵塊数)

調査年 調査地点		平成 21 年(2009)				平成 20 年(2008)		平成 19 年(2007)		平成 18 年(2006)		平成 18～20 平均 卵塊数
		調査日	卵塊数	調査日	卵塊数	調査日	卵塊数	調査日	卵塊数	調査日	卵塊数	
東部	安芸市 川北	8/25	20	8/5	28	8/26	29	8/21	14	8/24	13	18.7
	安芸市 井ノ口	8/25	11	8/5	7	8/26	29	8/21	10	8/24	17	18.7
	安芸市 黒島	8/25	23	8/5	41	8/26	42	8/21	11	8/24	2	18.3
中央部	越知町 今成	8/21	2	8/6	0.5	8/20	7.5	8/21	1.5	8/22	1	3.3
	いの町 枝川	8/21	5	8/6	2	8/20	3	8/20	2.3	8/21	1	2.1
中西部	須崎市 上分	8/24	0	8/6	0	8/27	0	8/24	8.3	8/23	2	3.4
	津野町 三間川	8/24	2	8/6	0	8/27	6	8/24	4.7	8/23	3	4.6
	中土佐町 久礼	-	-	-	-	8/27	5.6	8/24	6.9	8/23	1	4.5
	中土佐町 上ノ加江	8/31	16	8/6	11	8/27	10	8/24	8.1	8/23	14	10.7
	津野町 船戸	-	-	-	-	8/27	0	8/24	1.3	8/23	0	0.4
西部	四万十市 竹島	8/27	29	8/6	2	8/27	8.5	8/24	10.5	8/22	6	8.3
	四万十市 間崎	8/27	9	8/7	3.5	8/27	11.5	8/24	9.5	8/22	2	7.7
県内平均		8/25	11.7		9.5	8/25	12.7	8/22	7.3	8/22	5.2	8.4

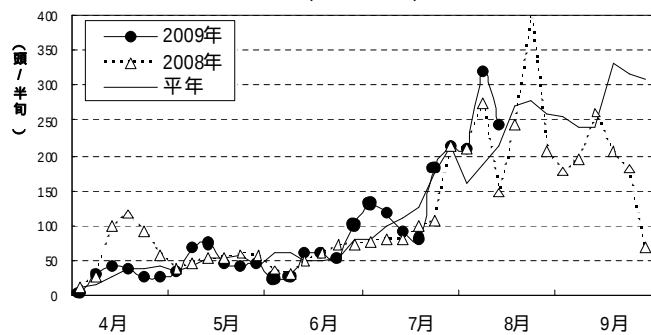


ハスモンヨトウ卵塊数の推移(南国市廿枝)

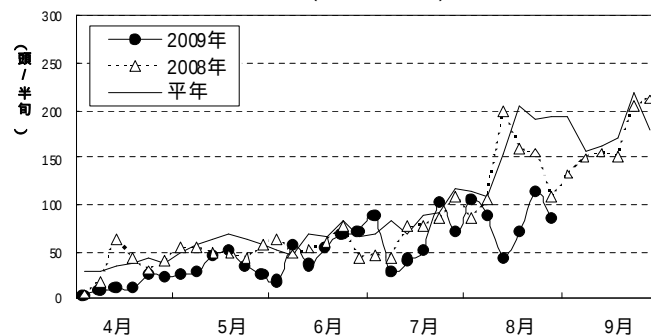
図1 サトモにおけるハスモンヨトウ卵塊数(南国市農業技術センター内、8月2半旬まで)

図2 各地区のフェロモントラップにおける雄成虫の誘殺数(8月上旬まで)

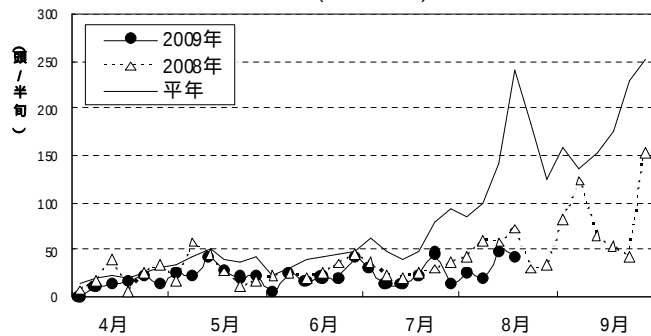
東部(安芸市川北)



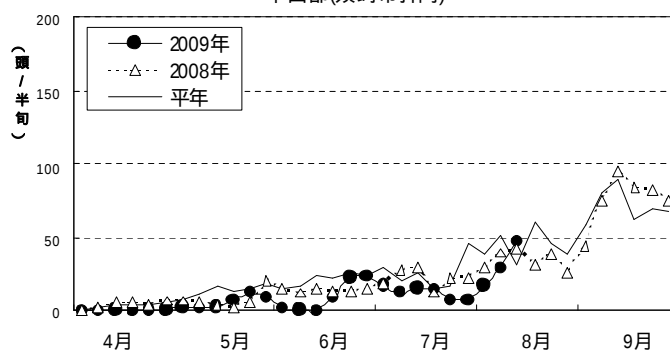
中央部(香南市野市町)



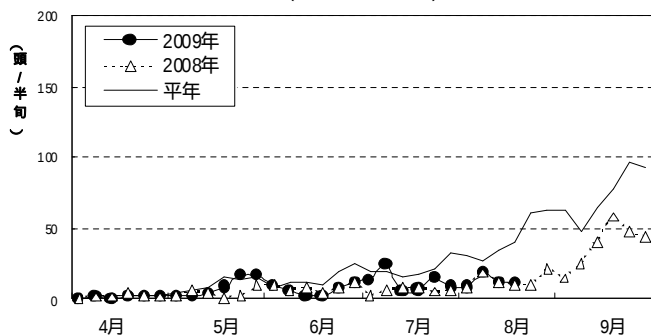
中央部(南国市廿枝)



中西部(須崎市押岡)



西部(四万十市古津賀)



県内平均(5ヶ所)

